

# New Wind



## 運営挨拶

第24代運営委員会より、ご挨拶を申し上げます。

## 新歓についてのご報告

4月から6月にかけて行った新歓のご報告です。

## 活動報告

各事業部・cwc担当より、活動報告を申し上げます。

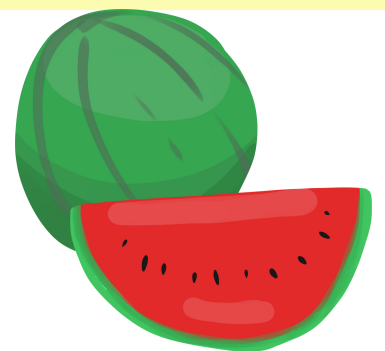
# 運営挨拶

こんにちは。第24代財務部長の三浦紘花です。青空がまぶしい季節、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年度、風の会は多くの新入生を迎え、約100名でのキックオフとなりました。未だ活動のほとんどがオンラインではありますが、そのかいもあって様々な大学から、多様なバックグラウンドや志を持った、魅力と熱意にあふれる新入生に恵まれ、会に新たな力強い追い風が吹いております。時代に沿って柔軟に変化しながらも、先輩方から代々変わらず受け継がれるビジョン、「全ての子どもたちが未来への希望を持てる社会」に向けて挑戦できる居場所であり続けるために、残り4か月、先輩から吸収し、出来ることに取り組んでまいります。

「渡航ができない今」だからこそ出来る支援を模索し、実践し続ける会員にとって、少しでも力になれるよう、財務部長として、「街頭募金や物販の機会が少ない今」だからこそ出来る資金調達を模索して参ります。

今後とも、私たち風の会の活動へのご支援、ご協力の程を何卒宜しくお願い致します。



# 新歓のご報告

第23代風の会が昨年10月末で終わり、第24代に変わってから約10ヶ月経ちました。2020年3月からのコロナ禍をマイナスに捉えるのではなく、むしろ新たな強みを作り出そうと奮闘した第24代運営委員会、事業部を引き継ぎ、今年度も止まることなく前進してきました。

そんな中、今年度も新しい風が入ってきました！コロナ禍であったため、昨年度同様にSNSを利用し、新入生説明会や事業部見学会を開催し、例年の倍の人数の約50人が入会してくれました。

今年度の新入生の特色は“多様性“であります。多様な大学、経歴、ルーツを持つ1年生が入会してくれました。ダイエーの創業者の中内功氏は「変化こそ、機会の母である」と言いましたが、例年以上に多様性を以て、今年度の風の会を変化させていくであろう、この新入生が、今後、当会をどう飛躍させていくのか楽しみであります。



# 活動報告

## 異文化交流事業部

異文化交流事業部には新たに17人もの新入生が加わり、大所帯での活動がスタートしました。新しい可能性に溢れた新入生のこれからの活躍に期待が高まります。事業部の活動としては、4月にサムダッチ高校へ出張授業、6月に「オンライン交流プロジェクト」というカンボジアと日本の交流会を行いました。どちらもzoomを用いて現地との交流を図りました。オンライン交流プロジェクトでは、PCH2の子供たちと公募で集まっていた日本の子供たちでフリートークをしました。カンボジアと日本、両方の子供たちの笑顔が印象に残っています。

なかなか渡航が難しい中ですが、オンラインでカンボジアの子供たちとコンタクトをとりながら、私たちにできることを模索していきます。

## 総合教育事業部

総合教育事業部では、主にトゥルコキ中学校のドロップアウト率改善プロジェクトと新規事業の考案を行いました。具体的には、中学校でTED Talksを行うプロジェクトと日本のフードロス改善とドロップアウト率改善を掛け合わせたプロジェクトを進めております。

支援先の情報が少なく、現地にも赴けない中でプロジェクトを進めていくのは難しい部分もありますが、プロジェクトの実現に向けて尽力します。また、新年度より多くの新入生を迎えたことでより精力的に活動することができるようになったため、新支援先を見つけることも視野に入れながら新規事業の考案も少しずつ進めております。

新規事業はまだまだ考案段階ですが、「教育自立支援」を行うために最適なことは何かを念頭に置きながら進めていきたいと思えます。



## ラオス事業部

この3か月は新歓期ということもあり、多くの新入生を迎えながらの活動でした。0から1を作り上げているラオス事業部にとって、「自分たちが本当にやりたいこと」「やらなければいけないこと」「できること」を見直した3か月でもありました。新入生の新しい風のおかげだと感じています。

具体的な活動内容としては、ラオスで活動する日系NGOへの協業のアプローチやラオス人大学生との交流、School Aid Japnさんとのミーティングなどを行いました。

新歓期を終え、15人の新メンバーを迎え、さらにパワーアップしたラオス事業部、前進するのみです！

## ファンドレイジング事業部

4月から6月にかけて新入生が新たに入ってくれ、総勢17名の事業部となりました。そこで全員のやりたい事を実現するために新たに、物販チーム、広報チーム、企画チームの3つのチームに分かれ活動をしています。各チーム新入生の活躍もあり、斬新なアイデアを実現しようと奮闘しています。中規模な団体となった為、今後は資金を流動的に動かし、持続可能性のある組織体制を築いていこうと考えています。

# CWC報告

CWC(Challenge Work Camp)では、会員同士で普段の事業部とは異なるチームを組み、短時間で成果を出すことを目的に、新たに4つの事業に取り組みました。以下に各チームの事業内容と、リーダーズからの熱いコメントを紹介し、活動報告とさせていただきます。

## 【イベント企画チーム】

イベント企画は、内部企画イベントと外部企画イベントを行いました。内部企画は、学年、事業部関係なく仲を深めることを目的に、3月に全体ミーティングでのイベントを実施し、外部企画では、PCH2を対象にオンラインTEDトークと題し、カンボジアの子供達に視野を広げる機会を提供する目的で企画イベントを行いました。第1回は4月に一般社団法人Kisso代表の加藤大地さんをお呼びして開催しました。8月に第2回を音楽家の永田正彰さんをお呼びした上で開催する予定です。

### ーコメントー

第1回が成功に終わったので、その時の反省なども活かして、第2回も孤児院の子供達に喜んでもらえるようがんばります！

イベント企画リーダー 田嶋勇氣



第一回オンラインTEDトークの様子

## 【カンボジアラオスマップチーム】

カンボジアラオスマップチームとは、カンボジアやラオスの地勢を視覚的にわかりやすくまとめたマップを制作するチームです。初めは、「私たちって現地のこと何も知らないよね」という感覚を持つ者たちが集い、風会以外の団体ともコラボしながら、日本の内務省が発表している統計や、現地の教育省が公表しているデータから、地図上に塗り絵の感覚で情報を表していきました。すでに第一版は完成しています。

### ーコメントー

今回春からの挑戦は、さらに他の団体からの情報をいただき、進化させていこうという試みをしていましたが、なかなか技術面でわからないことが多く、進みが悪かったですね。しかし、教訓はありました。

- ・他のメンバーからフィードバックを貰えばよかったこと。→事業部全体にも言えるので、フィードバック大会を設置する。
- ・大人の力を借りる。→現在JICAにお勤めの、OB更科さんと会談を行ない、アドバイスをいただきました。

周りの力を借りる。これほど単純で、素晴らしい武器は使わなきゃ損ですね！！  
まだまだがんばります。乞うご期待！

カンボジアラオスマップチームリーダー 古賀大勢



## 【クリエイティブ財務チーム】

クリエイティブ財務チームは、メンバーの個性とクリエイティビティを引き出して商品を作成・販売し、資金を獲得すること、またコロナ禍での資金調達方法を模索することを目的に掲げたチームです。チーム内では、さらに3チームに分かれています。グッズチームは、支援先の子供たちにイラストを描いてもらい、そのイラストを用いてグッズを作り販売するチームです。カレンダーチームは、子供たちやカンボジアの写真を用いてカレンダーを作り販売するプロジェクトを行っています。クメール語・YouTubeチームは、クメール語で流行歌を歌うYouTube動画を作り、クメール語やカンボジア、風の会に興味を持ってもらう活動を行っています。

### ーコメントー

普段から、慎重に現地のニーズを分析し支援する風の会にとって、「自分の作りたいものを」というコンセプトのこのチームは異質な存在ではありますが、このチームでの活動を通して思考の可能性を広げ、今後の活動で自分たちの個性や創造性を活かした支援が出来たらと考えています。各チーム、メンバーのセンスが詰まった最高の作品が出来るのが楽しみです。

クリエイティブ財務チームリーダー 三浦紘花

# 【デジタル庁】

デジタル庁は、会内の情報インフラ整備やSNS運用を担うチームです。会員のITリテラシー向上とマーケティングチームの育成を目的とし、短期的にはチームでの新歓活動を重点的に取り組み、効率化をはかりました。

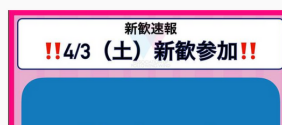
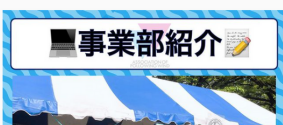
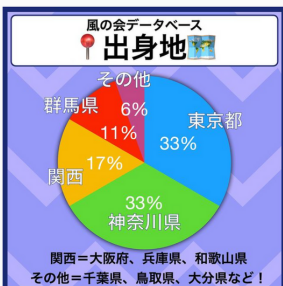
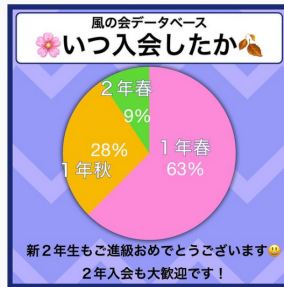
## ーコメントー

デジタル庁は風の会のIT技術の活用や広報活動の活発化を目的に設立されましたが、これまでは主に新歓活動に注力してきました。昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響で新歓活動は全面オンラインでの実施となりましたが、風の会全体で新歓活動に取り組み、多くの新入生が入会してくれました。ご協力ありがとうございました。

デジタル庁リーダー 佐久間玲弥

Instagram

検索





# information

## SNS定期運用開始！

風の会の継続的発展のために、これまで新歓期とイベント時を中心に不定期で更新していましたが、SNS(Instagram、Twitter)の定期的な更新を始めます。ファンドレイジング事業部のメンバーを中心に様々なコンテンツを考えて投稿しますのでご期待ください。

## 対面活動・物販用スペース 紹介のお願い

今後もオンラインを中心に活動していく予定ではありますが、社会状況等を鑑み、可能であれば対面活動も実施していきたいと思っております。新歓のご報告(本会報3p)にもありますように、風の会は今春50名を超える新入生を迎え、約100名の大所帯となったため、対面活動となりますとかなりの規模のスペースを借りる必要があり、相当額の出費が見込まれます。そこで、低予算で使用できる施設等をご存じの方がおられましたら、ご紹介いただけますと幸いです。また、現在支援先の子どもたちと一緒に風の会のグッズ制作を行っております。それらのグッズを販売することができる場所についてもご紹介いただけますと幸いです。